

協ト全 コロナ対策テーマに ウェブセミナー公開へ

全日本トラック協会の新型コロナウイルス感染症予防対策マニュアルは、7月に発刊した「トラック運送事業者のための活用を促すため、同協

会ホームページからリンクするウェブセミナーを11月末から公開する。制作はNPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS)。

新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中で、トラックドライバーらの感染防止対策が一層

重要とし、来年3月までウェブセミナーの公開を継続する。

セミナーは全編約60分の講演で、国土交通省安全政策課の石田勝利課長の挨拶からはじまり、OCHISの作本貞子副理事長が各項目で講演する。テーマは「正しい知識

と自らの対策」「職場で行う感染症対策」「事業者の事例(インタビュー)」「事業者における様々な取り組み」「QA紹介」「感染症への備え」の6項目を約15分ごとに4分割し、会員の時間的都合に合わせて視聴しやすくしている。